

(19) 日本国特許庁 (J P)

## (12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2003-91685

(P2003-91685A)

(43) 公開日 平成15年3月28日 (2003.3.28)

(51) Int.Cl. <sup>7</sup>	識別記号	F I	テーマコード* (参考)
G 0 6 F 17/60	3 3 2	G 0 6 F 17/60	3 3 2 5 C 0 6 4
	3 0 2		3 0 2 E
H 0 4 N 7/173	6 1 0	H 0 4 N 7/173	6 1 0 Z

審査請求 未請求 請求項の数 7 O L (全 12 頁)

(21) 出願番号 特願2001-281954(P2001-281954)

(22) 出願日 平成13年9月17日 (2001.9.17)

(71) 出願人 300091854

角田 俊久

東京都墨田区亀沢2丁目10番9号

(71) 出願人 501300551

今村 行秀

東京都渋谷区神宮前2-33-5-605

(71) 出願人 501301363

岡本 昭比古

神奈川県鎌倉市佐助1-5-7

(74) 代理人 100099508

弁理士 加藤 久

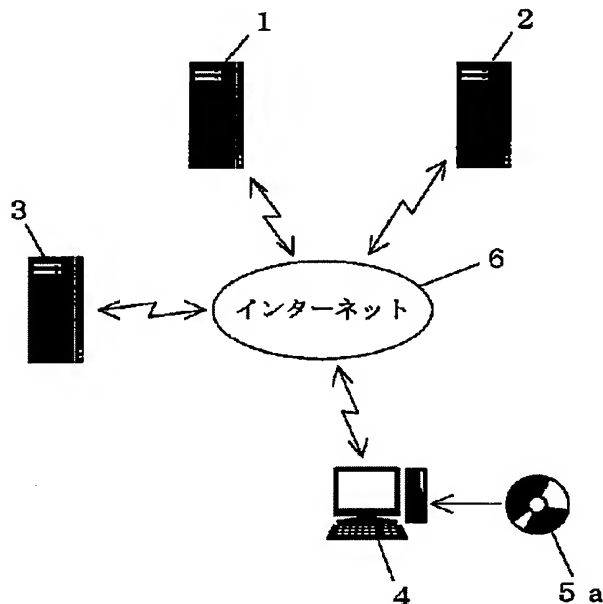
最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 コンテンツ販売システムおよびこれに用いられるコンテンツ販売装置並びにコンテンツ販売方法

## (57) 【要約】

【課題】 個人認証や個人情報を必要とせず、簡単な課金システムによってユーザが各種コンテンツを購入可能とする。

【解決手段】 DVD-R 5 a は、購入可能なコンテンツに関する情報に関連付けられたメディア I D と、コンテンツの購入に対する課金情報に関連付けられた課金 I D との2つの I D を保持し、コンピュータ 4 は、この DVD-R 5 a のメディア I D および課金 I D を伴ってサーバ 1 に対しコンテンツ購入を要求し、サーバ 1 は、コンピュータ 4 からのコンテンツ購入要求に基づいて認証・課金サーバ 3 のデータベースを検索してコンテンツ購入要求を認証し、サーバ 1 は、認証されたコンテンツ購入要求に基づいてコンテンツサーバ 2 により販売したコンテンツに対する課金情報を、コンテンツ購入要求の際に伴われた課金 I D に基づいて認証・課金サーバ 3 のデータベースへ記録する。



## 【特許請求の範囲】

【請求項1】 ユーザが購入するコンテンツに対する課金処理を行うサーバと、同サーバに対し通信回線を介して接続するコンピュータと、同コンピュータにより情報の読み出し可能な記録媒体とで構成され、

前記記録媒体は、購入可能なコンテンツに関する情報に関連付けられたメディアIDと、コンテンツの購入に対する課金情報に関連付けられた課金IDとを保持し、

前記コンピュータは、前記記録媒体のメディアIDおよび課金IDを伴って前記サーバに対しコンテンツ購入を要求する手段を有し、

前記サーバは、前記メディアIDに対して購入可能なコンテンツに関する情報および前記課金IDに対する課金情報を記憶するデータベースと、前記記録媒体が供給されたコンピュータからのメディアIDおよび課金IDを伴うコンテンツ購入要求に基づいて前記データベースを検索し前記コンテンツ購入要求を認証する手段と、前記認証されたコンテンツ購入要求に基づいて販売したコンテンツに対する課金情報を前記コンテンツ購入要求の際に伴われた課金IDに基づいて前記データベースへ記録する手段とを有したコンテンツ販売システム。

【請求項2】 さらに、前記サーバは、前記認証されたコンテンツ購入要求に基づいて前記コンピュータへコンテンツを提供する手段を有し、

前記コンピュータは、前記コンテンツ要求に基づいて前記サーバから提供されたコンテンツを取得する手段を有したことを特徴とする請求項1記載のコンテンツ販売システム。

【請求項3】 購入可能なコンテンツに関する情報に関連付けられたメディアIDと、コンテンツの購入に対する課金情報に関連付けられた課金IDとを保持する記録媒体が供給されたコンピュータにより通信回線を介して接続され、前記コンピュータのユーザが購入するコンテンツに対する課金処理を行うコンテンツ販売装置であって、

前記メディアIDに対して購入可能なコンテンツに関する情報および前記課金IDに対する課金情報を記憶するデータベースと、前記記録媒体が供給されたコンピュータからのメディアIDおよび課金IDを伴うコンテンツ購入要求に基づいて前記データベースを検索し前記コンテンツ購入要求を認証する手段と、前記認証されたコンテンツ購入要求に基づいて販売したコンテンツに対する課金情報を前記コンテンツ購入要求の際に伴われた課金IDに基づいて前記データベースへ記録する手段とを有したコンテンツ販売装置。

【請求項4】 さらに、前記認証されたコンテンツ購入要求に基づいて前記コンピュータへコンテンツを提供する手段を有したことを特徴とする請求項3記載のコンテンツ販売装置。

【請求項5】 ユーザが購入するコンテンツに対する課

金処理を行うサーバと、同サーバに対し通信回線を介して接続するコンピュータと、同コンピュータにより情報の読み出し可能な記録媒体とによるコンテンツ販売方法であって、

予め、購入可能なコンテンツに関する情報に関連付けられたメディアIDと、コンテンツの購入に対する課金情報に関連付けられた課金IDとを前記記録媒体に記録するとともに、前記メディアIDに対して購入可能なコンテンツに関する情報および前記課金IDに対する課金情報をデータベースに記録するステップ、

前記コンピュータが、前記記録媒体のメディアIDおよび課金IDを伴って前記サーバに対しコンテンツ購入を要求するステップ、

前記サーバが、前記コンピュータからのメディアIDおよび課金IDを伴うコンテンツ購入要求に基づいて前記データベースを検索し前記コンテンツ購入要求を認証するステップ、

前記サーバが、前記認証されたコンテンツ購入要求に基づいて販売したコンテンツに対する課金情報を前記コンテンツ購入要求の際に伴われた課金IDに基づいて前記データベースへ記録するステップを含むコンテンツ販売方法。

【請求項6】 ユーザが購入するコンテンツに対する課金処理を行うサーバと、同サーバに対し通信回線を介して接続するコンピュータと、同コンピュータにより情報の読み出し可能な記録媒体とによるコンテンツ販売方法であって、

予め、購入可能なコンテンツに関する情報に関連付けられたメディアIDと、コンテンツの購入に対する課金情報に関連付けられた課金IDとを前記記録媒体に記録するとともに、前記メディアIDに対して購入可能なコンテンツに関する情報および前記課金IDに対する課金情報をデータベースに記録するステップ、

前記コンピュータが、前記記録媒体のメディアIDおよび課金IDを伴って前記サーバに対しコンテンツ購入を要求するステップ、

前記サーバが、前記コンピュータからのメディアIDおよび課金IDを伴うコンテンツ購入要求に基づいて前記データベースを検索し前記コンテンツ購入要求を認証するステップ、

前記サーバが、前記認証されたコンテンツ購入要求に基づいて前記コンピュータへコンテンツを提供するステップ、

前記サーバが、前記提供したコンテンツに対する課金情報を前記コンテンツ購入要求の際に伴われた課金IDに基づいて前記データベースへ記録するステップを含むコンテンツ販売方法。

【請求項7】 前記コンピュータが、前記サーバから取得したコンテンツを前記記録媒体に記録するステップを含む請求項6記載のコンテンツ売買方法。

## 【発明の詳細な説明】

## 【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、ユーザが通信回線を介して各種コンテンツを購入可能なコンテンツ販売システムおよびこれに用いられるコンテンツ販売装置並びにコンテンツ販売方法に関する。

## 【0002】

【従来の技術】ブロードバンド化が提唱され、大容量のデータを高速に通信可能な常時接続サービス回線が一般家庭にも普及しつつある昨今、インターネットを介して電子商取引(electronic commerce)による音楽データや映画データ等のコンテンツの販売が行われている。

【0003】以下、図8を参照して、従来のクレジット決済によるコンテンツ売買のプロセスを説明する。

(1) 個人ユーザは、まず、クレジットカード(クレジット番号)を取得するため、クレジット会社51に対して入会手続きを行う。

(2) 次に、個人ユーザは、音楽データや映画データ等のコンテンツを記録し、保存するためのブランクメディア52を量販店等より購入する。

(3) 個人ユーザは、インターネット・サービス・プロバイダ(以下、「ISP」と称す)やその他コンテンツを提供するコンテンツ運用会社(以下、これらを総称して「コンテンツ運用会社」と称す)のサーバ53にユーザのパーソナルコンピュータ(以下、「ユーザPC」と称す)54により接続し、コンテンツのダウンロード要求を行う。この要求に対してコンテンツ運用会社のサーバ53は、クレジット番号および個人情報の入力をユーザPC54に対して要求し、クレジット番号の有効性を

チェックする。

(4) クレジット番号が有効な場合、コンテンツ運用会社のサーバ53は、ダウンロードサーバ55に対して認証OKの指示を行う。

(5) 個人ユーザは、ダウンロードサーバ55のダウンロード手順に従って、ユーザPC54によりダウンロードを行う。

(6) 個人ユーザは、ダウンロードを行った代償としてクレジットカード決済を行うため、登録された銀行・金融機関56に入金または残金を保有しておく必要がある。

(7) コンテンツ運用会社のサーバ53は、ダウンロードを行った個人ユーザのクレジット番号をもとに代金回収指示を行う。

(8) クレジット会社51は、銀行・金融機関56に対して代金回収の指示を行う。

(9) 銀行・金融機関56は、クレジット会社51に対して代金を支払う。

(10) クレジット会社51は、コンテンツ運用会社に代金を支払う。

## 【0004】

【発明が解決しようとする課題】以上の流れでクレジット決済が行われるが、(7)～(10)のステップにおいて、それぞれの指示や回収に関して手数料が発生するため、その手数料を含んだコンテンツを個人ユーザは購入することになる。したがって、インターネットを介してコンテンツを購入する割には、個人ユーザが思うような値ごろ感がないのが現状である。

【0005】また、クレジット会社や銀行・金融機関では、膨大な個人情報を保有する必要があり、OA(Office Automation)化が進んだとはいえ、この個人情報を保守運用することに対して膨大な管理費が伴っているのは事実である。一方、個人ユーザに関しても、クレジット会社や銀行・金融機関に対しての複雑な手続きや自己負担のコストが発生する。

【0006】また、クレジットカードは誰もが入会できるわけではなく、入会審査に合格する必要がある。そのため、入会審査に合格できない人は、クレジット決済を受けることができない。また、クレジット会社では年会費が必要となることもあり、入会しただけでクレジットカードを使用しなくても個人ユーザに負担が掛かる要因となる。

【0007】そこで、本発明においては、個人認証や個人情報を必要とせず、簡単な課金システムによってユーザが各種コンテンツを購入可能としたコンテンツ販売システムおよびこれに用いられるコンテンツ販売装置並びにコンテンツ販売方法を提供する。

## 【0008】

【課題を解決するための手段】本発明のコンテンツ販売システムは、ユーザが購入するコンテンツに対する課金処理を行うサーバと、サーバに対し通信回線を介して接続するコンピュータと、コンピュータにより情報の読み出し可能な記録媒体とで構成され、記録媒体は、購入可能なコンテンツに関する情報に関連付けられたメディアIDと、コンテンツの購入に対する課金情報に関連付けられた課金IDとを保持し、コンピュータは、記録媒体のメディアIDおよび課金IDを伴ってサーバに対しコンテンツ購入を要求する手段を有し、サーバは、メディアIDに対して購入可能なコンテンツに関する情報および課金IDに対する課金情報を記憶するデータベースと、記録媒体が供給されたコンピュータからのメディアIDおよび課金IDを伴うコンテンツ購入要求に基づいてデータベースを検索しコンテンツ購入要求を認証する手段と、認証されたコンテンツ購入要求に基づいて販売したコンテンツに対する課金情報をコンテンツ購入要求の際に伴われた課金IDに基づいてデータベースへ記録する手段とを有したものである。

【0009】本発明によれば、ユーザは、メディアIDおよび課金IDを保持する記録媒体をコンピュータに供給し、このコンピュータにより通信回線を介してサーバ

へ接続し、コンテンツ購入要求を行うことで、サーバによりメディアIDおよび課金IDに基づいて認証が行われ、ユーザはコンテンツを取得することができるとともに、コンテンツ提供会社は課金IDに基づいてこのコンテンツの提供に対して課金することができる。すなわち、本発明によれば、ユーザはメディアIDおよび課金IDを保持する記録媒体を入手するだけでコンテンツを取得するとともにその代金を決済することができ、このときの個人認証や個人情報は不要となる。

【0010】ここで、本発明に係るコンテンツは、通信回線を介して購入を要求したユーザに対して提供可能な商品やサービスのすべてを指すものとする。提供可能な商品は、映画、アニメーション、音楽、ゲームやソフトウェアなどのコンピュータにより読み取り可能なデータ、家具、衣服や食品等の物品である。なお、これらのユーザが購入可能なコンテンツについては、ユーザのコンピュータに供給するメディアIDおよび課金IDを保持する記録媒体上あるいはサーバ上にカタログデータとして保持しておくことで、ユーザはこのカタログデータを参照してコンテンツ購入を検討することが可能となる。

【0011】また、これらの流通形態としては、データについては、インターネット、専用線または公衆回線などの通信回線によるダウンロードや、ハードディスク、CD-ROM (Compact Disk Read Only Memory)、フレキシブルディスクまたは光磁気ディスクなどの記録媒体に記録した状態での物流が挙げられる。物品については、郵便や宅配などが挙げられる。

【0012】なお、データについて通信回線によるダウンロードを行う場合、本発明のコンテンツ販売システムは、さらに、サーバは、認証されたコンテンツ購入要求に基づいてコンピュータへコンテンツを提供する手段を有し、コンピュータは、コンテンツ要求に基づいてサーバから提供されたコンテンツを取得する手段を有したものとすることが望ましい。これにより、ユーザからのコンテンツ購入要求がなされると、その対象のコンテンツがサーバからコンピュータへダウンロードされ、ユーザはそのコンテンツを容易に取得することができる。

【0013】ここで、本発明に係る記録媒体としては、読み出し専用のDVD-ROM (Digital Versatile Disk Read Only Memory) やCD-ROM、一度だけ書き込めるDVD-R (Digital Versatile Disk Recordable) やCD-R (Compact Disk Recordable)、書き込み・消去が可能なDVD-RAM (Digital Versatile Disk Random Access Memory)、CD-RW (Compact Disk Rewritable) や半導体メモリなどを用いることが可能であるが、取得したコンテンツを記録するために情報を書き込み可能な記録媒体であるDVD-R、CD-R、DVD-RAM、CD-RWや半導体メモリを用いるのが望ましい。

【0014】上記本発明のコンテンツ販売システムに用いられるコンテンツ販売装置は、購入可能なコンテンツに関する情報に関連付けられたメディアIDと、コンテンツの購入に対する課金情報に関連付けられた課金IDとを保持する記録媒体が供給されたコンピュータにより通信回線を介して接続され、前記コンピュータのユーザが購入するコンテンツに対する課金処理を行うコンテンツ販売装置であって、メディアIDに対して購入可能なコンテンツに関する情報および課金IDに対する課金情報を記憶するデータベースと、記録媒体が供給されたコンピュータからのメディアIDおよび課金IDを伴うコンテンツ購入要求に基づいてデータベースを検索しコンテンツ購入要求を認証する手段と、認証されたコンテンツ購入要求に基づいて販売したコンテンツに対する課金情報をコンテンツ購入要求の際に伴われた課金IDに基づいてデータベースへ記録する手段とを有したものとすることができる。

【0015】さらに、本発明のコンテンツ販売装置は、認証されたコンテンツ購入要求に基づいてコンピュータへコンテンツを提供する手段を有したものとすれば、ユーザがコンテンツ購入要求を行ったコンピュータに対し、通信回線を介してコンテンツを提供することが可能となる。

【0016】また、本発明のコンテンツ販売方法は、ユーザが購入するコンテンツに対する課金処理を行うサーバと、サーバに対し通信回線を介して接続するコンピュータと、コンピュータにより情報の読み出し可能な記録媒体とによるコンテンツ販売方法であって、予め、購入可能なコンテンツに関する情報に関連付けられたメディアIDと、コンテンツの購入に対する課金情報に関連付けられた課金IDとを記録媒体に記録するとともに、メディアIDに対して購入可能なコンテンツに関する情報および課金IDに対する課金情報をデータベースに記録するステップ、コンピュータが、記録媒体のメディアIDおよび課金IDを伴ってサーバに対しコンテンツ購入を要求するステップ、サーバが、コンピュータからのメディアIDおよび課金IDを伴うコンテンツ購入要求に基づいてデータベースを検索しコンテンツ購入要求を認証するステップ、サーバが、認証されたコンテンツ購入要求に基づいて販売したコンテンツに対する課金情報をコンテンツ購入要求の際に伴われた課金IDに基づいてデータベースへ記録するステップを含むものである。これにより、ユーザは、メディアIDおよび課金IDを保持する記録媒体を入手するだけでコンテンツを取得することができるとともにその代金を決済することができる。

【0017】また、本発明のコンテンツ販売方法は、ユーザが購入するコンテンツに対する課金処理を行うサーバと、サーバに対し通信回線を介して接続するコンピュータと、コンピュータにより情報の読み出し可能な記録

10

20

30

40

50

媒体とによるコンテンツ販売方法であって、予め、購入可能なコンテンツに関する情報に関連付けられたメディアIDと、コンテンツの購入に対する課金情報に関連付けられた課金IDとを記録媒体に記録するとともに、メディアIDに対して購入可能なコンテンツに関する情報および課金IDに対する課金情報をデータベースに記録するステップ、コンピュータが、記録媒体のメディアIDおよび課金IDを伴ってサーバに対しコンテンツ購入を要求するステップ、サーバが、コンピュータからのメディアIDおよび課金IDを伴うコンテンツ購入要求に基づいてデータベースを検索しコンテンツ購入要求を認証するステップ、サーバが、認証されたコンテンツ購入要求に基づいてコンピュータへコンテンツを提供するステップ、サーバが、提供したコンテンツに対する課金情報をコンテンツ購入要求の際に伴われた課金IDに基づいてデータベースへ記録するステップを含むものである。これにより、ユーザは、メディアIDおよび課金IDを保持する記録媒体を入手するだけで通信回線を介してコンテンツを取得することができるとともにその代金を決済することができる。

【0018】また、本発明のコンテンツ販売方法において、コンピュータが、サーバから取得したコンテンツを記録媒体に記録するステップを含むものとする。ここで、メディアIDおよび課金IDを保持する記録媒体が供給されたコンピュータに取得したコンテンツがこの記録媒体に記録され、ユーザは容易にこの記録媒体を持ち運んでコンテンツをどこでも利用することが可能となる。

【0019】

【発明の実施の形態】（実施の形態1）図1は本発明の第1実施形態におけるコンテンツ販売システムの概略構成図、図2は図1のコンテンツ販売システムの機能ブロック図である。

【0020】図1において、本実施形態におけるコンテンツ販売システムは、コンテンツ運用会社に設置される運用サーバ1、運用サーバ1からの指示に従いコンテンツを提供するコンテンツサーバ2、運用サーバ1からの指示に従い認証および課金を行う認証・課金サーバ3、ユーザが利用するコンピュータとしてのPC4、および、PC4に供給され情報の読み出しおよび書き込み可能な記録媒体としてのDVD-R5aにより構成される。運用サーバ1、コンテンツサーバ2、認証・課金サーバ3およびPC4は、互いに通信回線としてのインターネット6を介して接続されるものとする。

【0021】図2に示すように、DVD-R5aには、購入可能なコンテンツに関する情報に関連付けられたメディアID21と、コンテンツの購入に対する課金情報に関連付けられた課金ID22との2つのIDを保持する。メディアID21および課金ID22は、コンテンツ運用会社によって割り当てられたIDであり、予めDVD-R5aに付与した状態でユーザに配布する。ま

た、DVD-R5aは、コンテンツサーバ2から取得したコンテンツを記録するためのコンテンツ記録領域23を有する。

【0022】運用サーバ1は、インターネット6を介して接続するPC4からのコンテンツの購入要求を受け付ける受付手段11を有する。受付手段11は、PC4からのメディアID21および課金ID22を伴うコンテンツ購入要求を受けて、認証・課金サーバ3への認証確認を行い、この認証確認後、コンテンツサーバ2に対してPC4へのコンテンツの提供を許可する。

【0023】コンテンツサーバ2は、認証・課金サーバ3によって認証されたコンテンツ購入要求に基づいてPC4へコンテンツを提供するコンテンツ提供手段12を有する。すなわち、コンテンツ提供手段12は、運用サーバ1によって許可されたコンテンツをインターネット6を介してPC4へ提供する。なお、本実施形態において、コンテンツ提供手段12によりPC4へ提供されるコンテンツは、PC4により再生可能な音楽データとする。

【0024】認証・課金サーバ3は、DVD-R5aに付与したメディアID21に対して購入可能なコンテンツに関する情報および課金ID22に対する課金情報を記憶するデータベース（以下、「DB」と称す）13、運用サーバ1からの認証確認要求に対する認証を行う認証手段14、および、ユーザが購入したコンテンツに対する課金情報をコンテンツ購入要求の際に伴われた課金IDに基づいてDB13へ記録する課金情報記録手段15を有する。

【0025】DB13に記憶するコンテンツに関する情報は、メディアIDに対して割り当てたコンテンツのカテゴリ、すなわち各メディアIDを用いて購入可能なコンテンツのカテゴリを表す情報である。図3はこのカテゴリ分類の例を示す図である。図3に示すように、メディアIDは、例えば、A社→音楽→洋楽→ロック→woman→singerAのように階層を持った分類を表現できるものとする。また、singerAの次の階層として、曲名等が細かく分類できるようにIDを構成することも可能である。

【0026】DB13に記憶する課金情報は、コンテンツの購入に対する代金に相当する課金度数に関するものである。DB13には、ユーザがDVD-R5aの購入金額に応じて割り当てられた課金度数が、このDVD-R5aに保持される課金IDと関連付けて記憶される。課金IDは、プリペイドカード等に使われているIDと同様のものであり、課金度数を管理するIDである。なお、メディアID21は、DVD-R5a内に記録するが、課金ID22は、図4に示すようにDVD-R5aのパッケージ7に添付するなどしてメディアID21とは別々に管理し、不正使用に対するセキュリティを考慮する。

【0027】図5はDB13に記憶するメディアIDおよび課金IDと関連付けられた情報を示す図である。図5に示すように、DB13には、メディアIDおよび課金IDに関連付けて、課金情報としての現在の課金度数(残数)、課金度数使用履歴(今回使用度数)、コンテンツ購入に伴う課金度数の更新要求のIPアドレス、更新日時、更新時間などが記録される。なお、更新要求のIPアドレス、更新日時および更新時間は、ユーザのコンテンツ購入履歴の確認やシステム障害発生時の回復等に利用するためのものである。

【0028】認証手段14は、運用サーバ1からの認証確認要求に対してDB13を検索し、このコンテンツ購入要求の認証を行う。すなわち、認証手段14は、DVD-R5aが供給されたPC4からのメディアIDおよび課金IDを伴うコンテンツ要求に基づいてDB13を検索し、このメディアIDによってPC4により取得可能なカテゴリのコンテンツを特定するとともに、課金IDに対する課金度数の残数確認を行う。

【0029】課金情報記録手段15は、コンテンツサーバ2によってPC4へ提供したコンテンツに対する課金情報を、コンテンツ購入要求の際に伴われた課金IDに基づいてDB13へ記録する。コンテンツ提供手段12によるPC4へのコンテンツの提供時、そのコンテンツの提供状況が随時コンテンツサーバ2から認証・課金サーバ3へ通知されており、課金情報記録手段15はこの通知されたコンテンツ提供状況に応じた従量制により課金情報を記録する。

【0030】PC4には、ユーザが予め購入したDVD-R5aを供給する。PC4は、この供給されたDVD-R5aから読み出したメディアIDおよび課金IDを伴って運用サーバ1に対しコンテンツ購入を要求するコンテンツ要求手段16、コンテンツ要求に基づいてコンテンツサーバ2から提供されたコンテンツを取得するコンテンツ取得手段17、および、取得したコンテンツをDVD-R5aに記録するコンテンツ記録手段18を有する。

【0031】上記構成のコンテンツ販売システムについて、以下、図6に示す本実施形態のコンテンツ販売システムによるコンテンツ販売のプロセス図を用いて説明する。

【0032】(1) 個人ユーザは、まず、量販店等でDVD-R5a、CD-R5b、半導体メモリとしてのメモリスティック(商品名)5c、スマートメディア(商品名)5dやICカード5eなどのID付きブランクメディアを購入する。ここで、ID付きブランクメディアとは、メディアIDおよび課金IDを保持し、情報の読み出しおよび書き込みが可能な、いわゆるリードライト機能を有する持ち運びが容易な記憶媒体の総称とする。なお、以下では、ID付きブランクメディアとしてDVD-R5aを例にとって説明する。

【0033】DVD-R5aには、通常メディア別にIDが既に付与されており、このIDをメディアID21として使用する。また、課金ID22は、別途付与してパッケージその他に添付する。これらのメディアID21と課金ID22とは、DVD-R5aを製造した段階で、課金・認証サーバ3のDB13に記録しておく。また、このとき、メディアID21によってユーザが取得可能なコンテンツに関する情報および課金ID22によってユーザが購入可能なコンテンツの残額度をDB13に記録しておく。ユーザは、このID付ブランクメディア(DVD-R5a)を購入することにより、自分の好きなコンテンツをこのID付ブランクメディアに記録する権利と代金支払を同時に行うことができる。

【0034】(2) ユーザは、購入したDVD-R5aをPC4へ供給し、このPC4によりインターネット6を介してコンテンツ運用会社の運用サーバ1へ接続する。このとき、PC4は、コンテンツ要求手段16によってメディアID21および課金ID22を伴い、運用サーバ1に対しコンテンツのダウンロード要求を行う。

【0035】(3) 運用サーバ1は、受付手段11によりこのPC4からのコンテンツ要求を受け、このPC4により通知されたメディアID21と課金ID22に基づく認証確認を認証・課金サーバ3に対して行う。

【0036】(4) 認証・課金サーバ3は、認証手段14によってDB13を検索し、このメディアID21によりダウンロード可能なコンテンツと、課金ID22により購入可能な課金度数の残数の確認を行い、コンテンツのダウンロードの可否を運用サーバ1に対して通知する。

【0037】(5) 運用サーバ1の受付手段11は、この認証・課金サーバ3により通知されたダウンロードの可否をコンテンツサーバ2へ通知する。

【0038】(6) コンテンツサーバ2は、コンテンツ提供手段12によって、運用サーバ1により通知されたダウンロードの可否に基づきインターネット6を介してPC4へコンテンツを提供する。PC4は、このコンテンツサーバ2により提供されるコンテンツをコンテンツ取得手段17によりダウンロードし、ダウンロードしたコンテンツをコンテンツ記録手段18によりDVD-R5aのコンテンツ記録領域23に記録する。

【0039】(7) コンテンツサーバ2は、コンテンツ提供手段12によるPC4へのコンテンツの提供の際、ダウンロードの進行状況情報を認証・課金サーバ3へ随時通知する。課金・認証サーバ3の課金情報記録手段15は、この通知されたダウンロード進行状況情報に基づき、課金ID22と関連付けて課金情報をDB13へ記録する。

【0040】(8) 課金・認証サーバ3は、一定の決済期間毎にDB13へ記録した課金情報に基づき、コンテンツ運用会社の従量制課金情報を集計し、ID付ブラン



クメディア(DVD-R5a)の卸元へ通知する。

(9) ID付ブランクメディアの卸元は、量販店等よりID付ブランクメディアの代金を回収する。

(10) ID付ブランクメディアの卸元は、(8)で通知された従量制課金情報に基づき、コンテンツ運用会社に代金を支払う。

【0041】以上のように、本実施形態におけるコンテンツ販売システムでは、ID付ブランクメディア(DVD-R5a)に保持されるメディアID21および課金ID22のみに基づいてコンテンツのダウンロード(取得)とその代金の決済を行うため、個人情報の登録や個人認証が不要であり、個人情報の漏洩や盗用等の不安がない。また、ユーザは、ID付ブランクメディアを買うことのみでインターネット6を介して提供される有料コンテンツを入手し、このID付ブランクメディアに記録して利用できるので、その仕組みを理解しやすく、安心してコンテンツを購入することができる。

【0042】また、ユーザは、ID付ブランクメディアを購入したときに既にコンテンツ購入代金を支払っているため、後日支払う必要がない。したがって、コンテンツ運用会社は、コンテンツ代金の回収漏れが極めて少なくなる。また、ID付ブランクメディアとしてコピー防止メディアを使用した場合、著作権や肖像権等の権利関係の保護にも大いに繋がる。

【0043】なお、本実施形態においては、運用サーバ1、コンテンツサーバ2および認証・課金サーバ3をそれぞれ別々の装置として構成した例について説明したが、これらを一つにまとめてコンテンツ販売装置として構成することや、複数の装置として構成することも可能である。

【0044】また、本実施形態においては、メディアIDはDVD-R5a内に記録し、課金IDはパッケージに添付する構成としたが、これを逆として構成したり、両方のIDをDVD-R5a内に記録したり、両方のIDをパッケージに添付する構成とすることも可能である。

【0045】(実施の形態2)図7は本発明の第2実施形態のコンテンツ販売システムによるコンテンツ販売のプロセス図である。第2実施形態におけるコンテンツ販売システムでは、ユーザが購入可能なコンテンツとしての家具、衣服や食品等の物品(商品)を販売する。第2実施形態におけるコンテンツ販売システムは、第1実施形態において説明した図1および図2に示す構成とほぼ同様の構成であるが、コンテンツサーバ2に代えて、認証・課金サーバ3によって認証されたコンテンツ購入要求に基づいてユーザまたはPC4のユーザによって指定された先への商品の発送等の手続きを行う発送サーバ8を備える。

【0046】このような構成のコンテンツ販売システムによるコンテンツ販売手順は以下のとおりである。

(1) 個人ユーザは、まず、量販店等でDVD-ROM9a、CD-ROM9b、メモリスティック9c、スマートメディア9d、ICカード9eや公衆電話機により利用可能なプリペイドカード(ROMテレカ)9fなどのID付きメディアを購入する。なお、ID付きメディアには、前述したメディアIDおよび課金IDの他、ユーザがPC4により運用サーバ1に対して購入要求可能な商品のカタログデータが記録されているものとする。

【0047】(2) ユーザは、購入したID付きメディアをPC4へ供給し、このID付きメディアのカタログデータを参照して購入したい商品を決めた後、PC4によりインターネット6を介してコンテンツ運用会社の運用サーバ1へ接続する。そして、ユーザは、PC4のコンテンツ要求手段16によって、メディアID21および課金ID22を伴い、運用サーバ1に対し商品の購入要求を行う。

【0048】(3) 運用サーバ1は、受付手段11によりこのPC4からの商品購入要求を受け、このPC4により通知されたメディアID21と課金ID22に基づく認証確認を認証・課金サーバ3に対して行う。

【0049】(4) 認証・課金サーバ3は、認証手段14によってDB13を検索し、このメディアID21により購入可能な商品と、課金ID22により購入可能な課金度数の残数の確認を行い、商品購入の可否を運用サーバ1に対して通知する。

【0050】(5) 運用サーバ1の受付手段11は、この認証・課金サーバ3により通知された商品購入の可否を発送サーバ8へ通知する。

【0051】(6) 発送サーバ8は、運用サーバ1により通知された商品発送の可否に基づきPC4のユーザまたはPC4のユーザによって指定された先へ商品発送の手続きを行う。これにより、商品は、郵便や宅配などの物流手段によってユーザ等へ届けられる。

【0052】(7) 発送サーバ8は、商品発送の手続きに伴い、その商品発送の状況に関する情報を認証・課金サーバ3へ随時通知する。課金・認証サーバ3の課金情報記録手段15は、この通知された商品発送状況情報に基づき、課金ID22と関連付けて課金情報としての商品代金情報をDB13へ記録する。

【0053】(8) 課金・認証サーバ3は、DB13へ記録した課金情報に基づき、ユーザが購入した商品に対する代金を集計し、ID付メディア(DVD-R5a)の卸元へ通知する。

(9) ID付メディアの卸元は、量販店等よりID付メディアの代金を回収する。

(10) ID付メディアの卸元は、(8)で通知された課金情報に基づき、コンテンツ運用会社に商品代金を支払う。

【0054】以上のように、第2実施形態におけるコン

テンツ販売システムにおいても、ID付きメディアに保持されるメディアID21および課金ID22にのみ基づいて商品の販売とその代金の決済を行うため、個人情報の登録や個人認証が不要であり、個人情報の漏洩や盗用等の不安はない。

【0055】また、第2実施形態においては、ユーザは予め購入する商品の予算がID付きメディアの購入時点で決定されている。したがって、ユーザは購入したID付きメディアにカタログデータが記録されている商品についてのみ購入することが可能であるため、安心して商品を購入することが可能であり、予算を超えて商品を購入する心配もない。

【0056】

【発明の効果】本発明により、以下の効果を奏することができる。

【0057】(1) 購入可能なコンテンツに関する情報に関連付けられたメディアIDと、コンテンツの購入に対する課金情報に関連付けられた課金IDとを保持する記録媒体が供給されたコンピュータによるコンテンツの購入要求に対し、メディアIDに対して購入可能なコンテンツに関する情報および課金IDに対する課金情報を記憶するデータベースを検索して認証し、認証されたコンテンツ購入要求に基づいて販売したコンテンツに対する課金情報を課金IDに基づいてデータベースへ記録する構成によって、ユーザはメディアIDおよび課金IDを保持する記録媒体を入手するだけでコンテンツを購入することができるとともにその代金を決済することができるため、従来の複雑な課金システムよりも簡単な課金システムとして、この課金システムの簡素化による中間マージン等の排除による販売コンテンツ全般の低価格化を実現することができる。また、コンテンツ購入に際して個人認証や個人情報は不要となるため、個人情報の漏洩や盗用等の心配がなくなる。

【0058】(2) また、認証されたコンテンツ購入要求に基づいてコンピュータへコンテンツを提供する構成によって、ユーザはコンピュータによりコンテンツ購入の要求を行えば、その対象のコンテンツがコンピュータへダウンロードされるため、ユーザは容易にそのコンテンツを購入することが可能となる。

【図面の簡単な説明】

【図1】 本発明の第1実施形態におけるコンテンツ販売システムの概略構成図である。

【図2】 図1のコンテンツ販売システムの機能ブロッ

ク図である。

【図3】 メディアIDに対して割り当てるコンテンツのカテゴリ分類の例を示す図である。

【図4】 DVD-Rのパッケージの外観を示す図である。

【図5】 データベースに記憶する情報の例を示す図である。

【図6】 第1実施形態のコンテンツ販売システムによるコンテンツ販売のプロセスを示す図である。

【図7】 第2実施形態のコンテンツ販売システムによるコンテンツ販売のプロセスを示す図である。

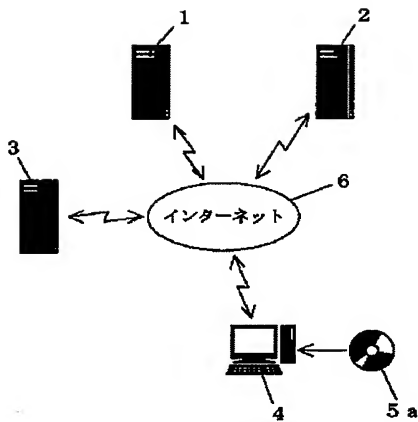
【図8】 従来のクレジット決済によるコンテンツ販売のプロセスを示す図である。

【符号の説明】

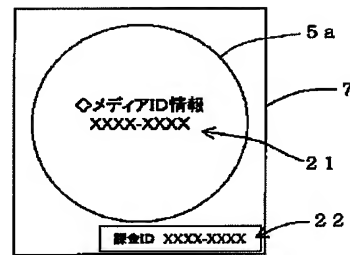
- 1 運用サーバ
- 2 コンテンツサーバ
- 3 認証・課金サーバ
- 4 パーソナルコンピュータ (PC)
- 5 a DVD-R
- 5 b CD-R
- 5 c メモリースティック
- 5 d スマートメディア
- 5 e ICカード
- 6 インターネット
- 7 パッケージ
- 8 発送サーバ
- 9 a DVD-ROM
- 9 b CD-ROM
- 9 c メモリースティック
- 9 d スマートメディア
- 9 e ICカード
- 9 f プリペイドカード (ROMテレカ)
- 11 受付手段
- 12 コンテンツ提供手段
- 13 データベース (DB)
- 14 認証手段
- 15 課金情報記録手段
- 16 コンテンツ要求手段
- 17 コンテンツ取得手段
- 18 コンテンツ記録手段
- 21 メディアID
- 22 課金ID
- 23 コンテンツ記録領域



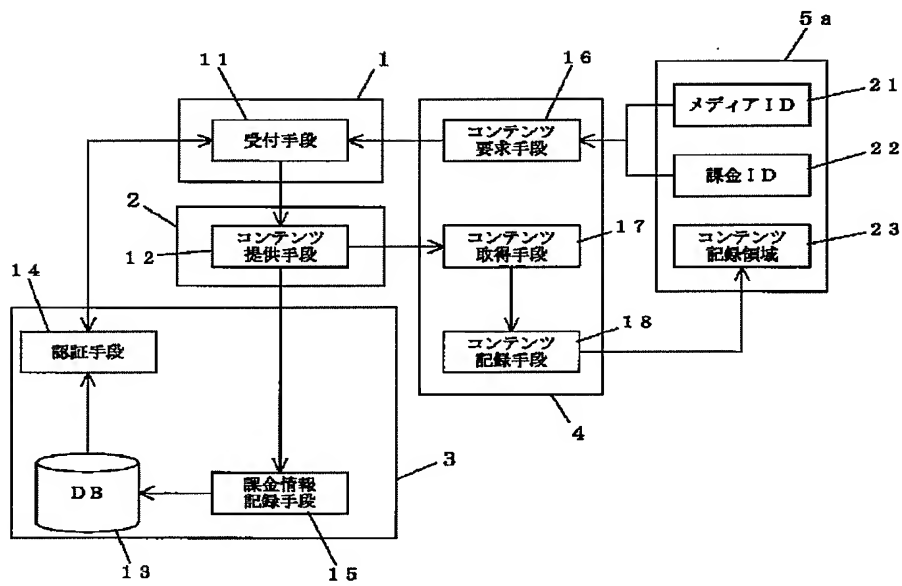
【図1】



【図4】



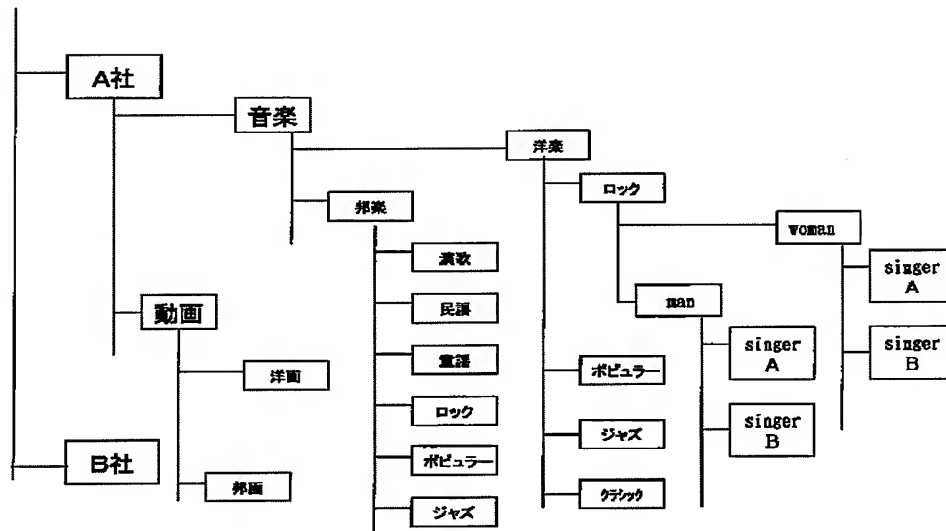
【図2】



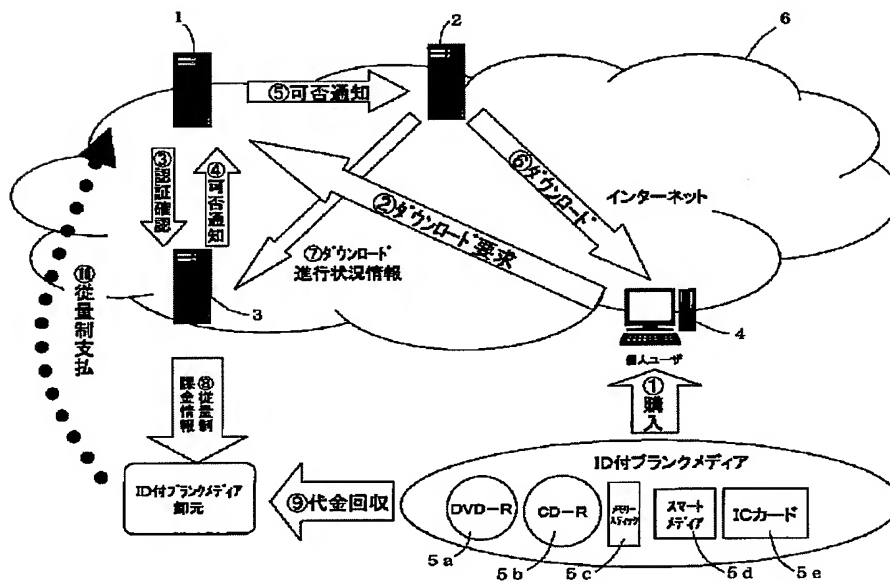
【図5】

メディアID	課金ID	課金重数	今回 使用 残量	買値IP	更新日付	更新時間
ABXC1234	13637887	120	20	111.123.556.123	01/07/05	19:30
ABXD1125	15664159	20	40	162.82.56.123	01/07/06	18:10

【図3】



【図6】



(71)出願人 501301374  
柿原 亘  
熊本県荒尾市原万田696-11

(72)発明者 角田 俊久  
東京都墨田区亀沢 2-10-9-401

(72)発明者 今村 行秀  
東京都渋谷区神宮前 2-33-5-605

(12)

特開2003-91685

(72)発明者 岡本 昭比古  
神奈川県鎌倉市佐助1-5-7

(72)発明者 柿原 亘  
熊本県荒尾市原万田696-11  
Fターム(参考) 5C064 BA01 BA07 BB01 BC01 BC16  
BC18 BC23 BD02 BD08 BD09